

議事録

件 名	第26回久留米市セーフコミュニティ推進協議会
日 程	令和6年6月27日（木）10：30～11：30
場 所	久留米商工会館5階大ホール
出 席 者	別紙参加者名簿のとおり
傍 聴 者	なし
次 第	1. 開会 2. 挨拶 3. 協議事項 (1) 今後の基本方針（案） (2) 2023(令和5)年度取組実績及び2024(令和6)年度取組方針(案) ①各対策委員会の取組 ②広報啓発活動 ③その他の取組 4. 報告事項 (1) 外傷等動向調査委員会による地域診断 5. 意見交換 「みんなで防ごう特殊詐欺」 6. その他 7. 閉会
質 疑 ・ 意 見	《協議事項（1）》 質疑なし・賛成多数により承認 《協議事項（2）》 質疑あり・賛成多数により承認 《報告事項（2）》 質疑なし 《意見交換》 意見あり 《その他》 質疑なし
委 員 ①	≪協議事項（2）≫ ・[防災] 7～8年ほど前に防災士の資格を取得したが、その後に集合しての講座は2度ぐらいしかなかった。防災士の資格を取得したが地域でなかなか活動できないので、フォローアップ講座を2年に1度は実施していただきたい。
防災対策委員会事務局	防災士と防災リーダーのフォローアップ研修を年1回、校区を通じて案内しているが、周知方法を含め、案内を徹底していきたい。 また、先ほども課題で申し上げたように、各校区の方と協議をしながら、防災士や防災リーダーの資格を取得された方が地域で活動をする場面を作ることについても、併せて今後取り組んでいきたい。

委 員 ① 防災対策委員会事務局 ファシリテーター 白石氏	いつ頃案内を出しているのか把握できれば、こちらから校区コミュニティセンターに問合せできるので、教えてもらえないか。 校区に登録している防災士、防災リーダーに年末から年明けにかけて案内を行い、研修は年が明けてから開催している。 《意見交換》 特殊詐欺についての経験談など 今回、初めての試みとして、みんなで意見を出し合い共有していこうと、事務局が意見交換の時間を設けている。 本日は、特殊詐欺をテーマに、皆さんのご経験から少しでもお互いに学び合う機会になればと思っているので、活発なご意見を願います。
委 員 ②	「あなたのパソコンは何とかに侵されているので、こちらに電話するように」と記載された画面がでてきたことがある。電話をかけてみたら、よく分からないことを話すので電話を切ったが、恐らく詐欺だったのだろうと思う。
委 員 ③	電話をとったら、「あなたは（有名な会社の名前）の何とかに当選しました」と言われ、話を聞いていると夫の名前を出してきて何々して欲しい云々ということがあった。
委 員 ④	警視庁か何かの名前が入った封筒が届き、特殊詐欺グループを検挙したら名簿の中に私の名前があったという通知が入っていた。中には電話機の購入を促すチラシなどが入っていた。 また、ショートメールでNTTドコモ云々でこの番号に電話をかけるように記載されたものが2日連続で届いたことがある。
委 員 ⑤	マイナンバーカードを作成した際にもらえたマイナポイントが、またもらえるという内容のメールが届いたことがある。リンク先のページは本物にとっても似ていた。途中でおかしいと気づけたのでよかったが、あやうく個人情報を入力してしまうところだった。
委 員 ⑥	業務を通して知り得た情報である。高齢者のお宅を訪問していると、封書でアメリカの宝くじに高額当選したとの通知が届いていたことがあった。同様の通知が他の高齢者にも届いているので、SNSを利用されない高齢者にも封書や手紙といった方法で現在も詐欺があっている。

ファシリテーター 白石氏	警察の方から最近の動向や何か気をつけるポイントについて一言お願いする。
委員代理	(久留米警察署 生活安全第一課 時安課長) 令和6年4月末現在、ニセ電話詐欺の被害額と被害件数は、福岡県内で認知件数が193件、被害額が約3億6,000万円。久留米警察署管内では認知件数が2件、被害額が58万円である。 ニセ詐欺とは別に、最近流行っているSNS型投資ロマンス詐欺については、令和6年4月末現在、福岡県内で認知件数が210件、被害額が約23億4,000万。久留米警察署管内では認知件数が5件、被害額が約5,200万円である。 SNS型投資ロマンス詐欺とは、SNSなどを通じて、相手と関係を築き、投資名目等で金銭をだまし取る手口の詐欺であり、1件当たりの被害額が非常に大きいのが特徴である。 また、被害に遭われる方が高齢者だけではなく、20代、30代も含め世代を問わず被害に遭っているのが特徴である。 具体的な手口の特徴としては、犯人からの一方的なアプローチではなく、被害者側が罠にかかるのを待っているパターンもある。 また、先ほど話したとおり、被害者の年齢層が幅広いこと、人間関係を築いた上で犯行に及ぶこと、ネット上でやりとりが完結し周りの人が気づきにくいこと、被害期間が長期間に及びやすく被害額が高額になりやすいこと等の特徴がある。 予防のポイントは、簡単に儲かるとの表示や、人が勧めているネット上の広告、面識のない方からお金の話が出た時、「絶対に儲かる」「あなただけ」等との言葉は、詐欺を疑ってほしい。 SMSのメッセージ受信拒否をオン、SNSの友達への追加の許可をオフにするだけで、犯人からのアプローチを防ぐことができる。少しでも何か不審に思ったら警察に相談するとともに、必ず周りの方や家族などにも話すようにしてほしい。
ファシリテーター 白石氏	最後に会長から一言お願いする。
会長 原口市長	先日、暴力団壊滅市民総決起大会があったが、文化街や繁華街に行ってもそれらしい人を見なくなるなど暴力団は激減している。これは、皆さんと総力を挙げ、時間をかけて一生懸命取り組んでいくと成果に繋がるということだ。 本日のテーマの特殊詐欺についてお伝えしたいのは、まず公務員などが訪問してお金を還付することなどはないということである。 また、高齢者の皆さんにお伝えしているのは、筆筒預金など自宅にお金を置くのはやめて金融機関に預けることで、詐欺の電話があったときに振り込んで

ファシリテーター 白石氏	しまい被害に遭うのを防ぐことができるということである。 年金をはじめ、ありとあらゆることに関して詐欺が発生している。私の周りでも、実際には何も壊れていないのに、屋根が破損しているので今ならこの価格で修理しますと話す方が突然訪ねてきたということもあった。 詐欺でも、交通事故でも、災害でも、被害に遭われた方は、まさか自分が被害に遭うと思わなかったと話される。皆さんとともに、一人でも多くの方が詐欺をはじめ様々な事故やけがの被害に遭うのを防ぎ、助けていくことにセーフコミュニティの認証の意義があると思うので、これからもよろしくお願いいたします。 本日は、様々な情報提供をありがとう。 今回は特殊詐欺がテーマだったが、転倒予防や熱中症予防など、皆さんと一緒に広げ、予防できることが色々あると思うので、今後も引き続き皆さんの経験を共有していきたいと思う。これからもよろしくお願いします。
-------------------------	--

久留米市セーフコミュニティ推進協議会 委員名簿(敬称略・順不同)

		団 体 名	氏 名	出 欠
1	会長	久留米市	原口 新五	○
2	副会長	久留米市	橋本 政孝	○
3	委員	一般社団法人久留米市交通安全協会	村井 正隆	欠席
4	委員	浮羽地区交通安全協会	石井 勝則	○
5	委員	小郡三井地区交通安全協会	光安 勝憲	欠席
6	委員	久留米安全運転管理連絡協議会	永渕 俊毅	欠席
7	委員	久留米商工会議所	本村 康人	欠席
8	委員	久留米南部商工会	松田 シクエ	○
9	委員	久留米東部商工会	古賀 幹子	欠席
10	委員	田主丸町商工会	北川 和子	欠席
11	委員	久留米市農業協同組合	辻 トシコ	○
12	委員	にじ農業協同組合	後藤 マス子	○
13	委員	みい農業協同組合	古賀 清子	欠席
14	委員	三潞町農業協同組合	石橋 まさ子	欠席
15	委員	福岡大城農業協同組合	江口 真知子	○
16	委員	公益財団法人久留米市スポーツ協会	野田 秀樹	○
17	委員	久留米市私立幼稚園協会	丸山 景子	○
18	委員	一般社団法人久留米市保育協会	古賀 誠司	○
19	委員	久留米市小学校長会	小屋松 美和子	○
20	委員	久留米市中学校長会	古賀 一英	欠席
21	委員	久留米市小・中学校PTA連合協議会	藤原 里美	欠席
22	委員	久留米市学童保育所連合会	福島 麻弥	欠席
23	委員	久留米市青少年育成市民会議	野田 憲治	欠席
24	委員	久留米保護区保護司会	渡邊 晃清	○
25	委員	久留米市老人クラブ連合会	寺崎 敦子	欠席
26	委員	一般社団法人くめ地域支援センター	稲田 臣治	○
27	委員	久留米市身体障害者福祉協会	石田 和宏	○
28	委員	特定非営利活動法人久留米市障害支援運営委員会	古賀 勝子	○
29	委員	久留米市女性の会連絡協議会	江上 昭子	○
30	委員	久留米市田主丸町地域婦人会連絡協議会	竹上 愛子	欠席
31	委員	久留米市北野女性の会	藤村 英子	○
32	委員	城島女性ネットワーク	中島 恵美	○
33	委員	久留米男女平等推進ネットワーク	今村 美恵子	○
34	委員	久留米市民生委員児童委員協議会	佐藤 美紀子	○
35	委員	社会福祉法人久留米市社会福祉協議会	江頭 敏夫	欠席
36	委員	久留米市校区社会福祉協議会連合会	熊本 孝晴	欠席
37	委員	一般社団法人久留米医師会	植田 省吾	欠席
38	委員	一般社団法人浮羽医師会	鬼塚 一郎	欠席
39	委員	一般社団法人小郡三井医師会	田中 泰之	欠席
40	委員	一般社団法人大川三潞医師会	池田 悟	欠席
41	委員	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団	井上 益規	○
42	委員	久留米大学	石竹 達也	欠席
43	委員	聖マリア学院大学	石井 和弘	○
44	委員	久留米市ボランティア連絡協議会	勝田 博	○
45	委員	久留米市校区まちづくり連絡協議会	清水 啓介	○
46	委員	久留米市防犯協会連合会	崎野 太郎	○
47	委員	うきは防犯協会(田主丸支部)	柳瀬 一友	○
48	委員	久留米市校区暴力追放推進協議会連絡会議	秋吉 力	○
49	委員	福岡県防災士ネットワーク	矢野 彰	○
50	委員	久留米警察署	西村 善和	代理
51	委員	うきは警察署	大原 みほ	代理
52	委員	久留米広域消防本部	黒岩 竹直	○
53	委員	久留米市消防団	古賀 誠一	○
54	委員	久留米労働基準監督署	宮崎 正信	○
55	委員	久留米児童相談所	友永 幸	○
56	委員	久留米市教育委員会	井上 謙介	○